議　　長　一般質問に入る前に、事務局は録画の準備をしてください。

日程第１「一般質問」を行います。

昨日に続き、一般質問を通告順に行います。受付番号第７号　古谷星工人君の一般質問を許します。登壇願います。

６　番　古　谷　それでは、議長のお許しを得ましたので、一般質問をさせていただきます。

質問に入る前に、昨日の台風６号の対応に町長はじめ、皆さんに対応していただきまして大変御苦労さまでした。被害も特になかったということで聞いておりますので、安心しました。大変ありがとうございました。

それでは、受付番号第７号、質問議員、第６番　古谷星工人。

件名、学校給食の現状と町内農畜産物の使用状況について。

要旨、本町の学校給食は令和７年度から無償化により、保護者の負担が軽減されました。近年の物価上昇で、現場では献立の作成、食材の仕入れに苦慮されていると考えます。

次のことについてお伺いいたします。

（１）給食の年間日数、１日当たりの食数、アレルギー食の扱いについて。

（２）町内農畜産物の使用状況及び野菜類の品目と量について。

よろしくお願いいたします。

教　育　長　それでは、古谷議員の御質問に順次お答えいたします。

１つ目の御質問であります給食の年間日数でございますが、寄小学校、松田小学校、松田中学校ともに185日であります。

１日当たりの食数についてですが、教職員を含めた食数でお答えいたします。寄小学校が31食、松田小学校が430食、松田中学校が203食となっております。

続いて、アレルギー食の扱いにつきましては、２つのやり方がございます。

１つ目が、卵とか乳製品とか小麦などのアレルギーとなる原因の食材を避けます除去食で、もう１つは、除去した食料の代わりに別の安全な食材で作ります代替食、この２つで対応をしてございます。

次に、２つ目の御質問にお答えしたいと思います。

町内農畜産物の使用状況及び野菜類の品目と量について、令和７年度の実績

でお答えさせていただきます。

まず、寄小学校ですけれども、町内産野菜類を８種類利用してございます。内訳についてお話しますと、ジャガイモが年間でも110キロ、ジャガイモが年間110キロのうち町内産が33キロ。それから、タマネギは174キロのうち町内産が27キロで、ニンジンが年間で121キロのところ町内産が11キロ、里芋が年間で約10キロのところ全て町内産10キロを使っております。それから大根の年間使用量が42キロですけれどもそのうち７キロ、町内産は７キロでございます。サツマイモは年間で６キロですけれども全て町内産でございます。ナスの年間使用量は１キロですが、そのうち、これも町内産が全てでございます。白菜が年間で16キロ使っておりますが、町内産は１キロとなってございます。

なお、畜産物につきましては全て町外産を使用していますが、昨年度の３月６日には地元で採れましたジビエ肉を利用した給食を実施してございます。

また、露地野菜を採り始める６月から、順次、タマネギとかジャガイモ等につきましては町内産の野菜を使っていく計画がございます。

続きまして、松田小学校ですけれども、年間、野菜類のみ２種類を利用してございます。

ジャガイモが年間で761キロのうち町内産が51キロ、タマネギが1,411キロのうち町内産が126キロというふうに、ジャガイモとタマネギを使ってございます。

畜産物につきましては、町外産を利用してございます。

続いて、松田中学校ですけれども、現時点では神奈川県産という範囲の中で調達しているため、野菜類の町内産の利用はございません。学校では町内産の野菜が調達できるのであれば利用したいという意向もございますので、町は町内産の利用を進めていきたいという考えもございますのでぜひ、その際には調達先など皆様に情報提供いただきたいというふうに思ってございます。

畜産物については、小学校同様に町外産を利用しております。

６　番　古　　谷　大変ありがとうございました。それでは何点か再質問させていただきたいというふうに思います。

まず、令和７年度から学校給食費の無償化ということで、町単独だと思うんですが、無償化に取り組まれたということで、保護者の方から助かりますという話を聞いております。令和８年度は、国の費用による無償化ということで話は聞いております。ちょっとお伺いしたいのが、これは国のほうは、永久継続的にあるのか、期限的なのかという確認と、幼稚園も同じような扱いになっているのかちょっとお伺いしたいというので、よろしくお願いいたします。

教　育　課　長　　それでは、古谷議員の御質問にお答えをさせていただきます。

学校給食の無償化につきましては、令和８年度から国の補助金が小学校のみ5,200円を、一部補助を国のほうから補助していただいております。そのほかの幼稚園、また中学校、小学校の5,200円以外の部分については町の補助という形で保護者の経費補助に努めているところでございます。

また、5,200円が継続的なのか、一時的なのかというところで、時限という話は聞いておりませんので。

以上でございます。

６　番　古　谷　　ありがとうございました。

小学校だけは国の費用が出ているということでよろしいですね。

それで、先ほども全部で３校、合わせて660食ぐらい、１日当たり調理されているわけですけれども、ここで一食当たりの単価がどのくらいかということで、小学校、中学校別で教えていただければというふうに思います。よろしくお願いいたします。

教　育　課　長　　それでは、今の御質問にお答えをいたします。

一食当たりの単価の小学校、中学校別の費用ということでございます。食材費のほうで単価で出させていただいたところ、松田小学校や寄小学校とも、約330円程度、一食当たり330円程度で、中学校のほうは約370円ぐらいが食材費の部分での単価となります。

以上でございます。

６　番　古　谷　　ありがとうございます。

一時、だいぶ食材費が上がったということで、途中、給食費が無償化になる

前に、もう、たしか食材費の補助をされたというふうに伺っていますが、そのようなことでよろしいかなというふうに思います。

それから、こども・子育て応援施策の中で、令和８年度は８つのゼロということで掲げられていまして今年は10のゼロということで、この辺の給食費も含まれてゼロというような形になっているかというふうに思います。

今後も引き続き、こども・子育て応援施策の中で、できる限りのことはやっていただきたいなというふうに考えております。

次に、アレルギーの対策についてお伺いしていきたいと思います。学校給食におけるアレルギー対策は、子供たちの健康と安全を守るために非常に重要な取組だと思います。近年、アレルギーを持つ子供たちが全国的に増加していると聞いておりますが、町も対応を強化する必要があるかと思います。

現在で結構ですので、アレルギー食を提供している数、また、何名で、何食ぐらいというようなことが分かれば教えていただきたいというふうに思います。

それと、ついでにもう一つ、アレルギーの子供が何のアレルギーを持っているかというのはどのような形で把握されているのかお伺いしたいと思います。

教　育　課　長　それでは、古谷議員の質問にお答えいたします。

アレルギーの食数ということでございますが、小学校、中学校全て含めて、現在学校のほうで把握をしているのは32名いらっしゃいます。それぞれに除去食であったり、代替食対応、また、家庭からの持参食というような形で実施をしておるところでございます。

どのような方法で把握しているのかというのは、やはりアレルギーは、一歩間違えば生命の危険もあることから、学校と保護者のほうで個別に事前にアンケートというか事前調査をして、何のアレルギーが駄目だとか、そういったものを全て把握した上で個別に対応しているところでございます。

以上でございます。

教　育　長　学校の中身のことなので私のほうから少し補足させていただきますと、年度当初に、まず保護者には全ての保護者にアンケートを取ります。一番大事な命に関わる部分ですので、必ず、どの、どういうアレルギーがあるのかというこ

とについては、全ての家庭にアンケートを取って事前に掌握をします。アレルギーがあると答えた子供たちにつきましては、再度親御さんともう一度話合いをするようなこともございます。細かいことを聞き取って、特に修学旅行とか、そういうときには、再度、親御さんと話をするように、そのような形を取っています。

６　番　古　　谷　　教育長ありがとうございました。

外部へ行ったときのことも非常に大変だと思いますが、よろしくお願いしたいと思います。

今度は小学校卒業、中学卒業、幼稚園から、幼稚園を卒園して小学校入学、小学校を卒業して中学入学、この辺のアレルギーの関係の引継ぎというか申し送りみたいなことはどのような形で行っておられるか分かりますか。

教　　育　　長　　私のほうからお答えさせていただきます。

小学校から中学校へ行くとき、それから幼稚園から小学校へ行くときというのは、個人のカードがあります。そういうカードをそれぞれ、次の、例えば年長さんから小学校に上がる場合、それから６年生から中学校に上がる場合、そのときには必ずそのカードを引き継ぐようになっています。そのカードについては、何というか、変わる部分もありますので、先ほど私がお話をしましたように、もう一度、学校が変わったときに出してもらうような形を取っています。

６　番　古　　谷　　ありがとうございました。

アレルギーについては、細かくやっていただいて、大変ありがとうございます。除去食とか代替食とか、それぞれ個別に対応されているということで大変だと思いますが、今後も事故がないように、よろしくお願いしたいというように思います。

それから、多分今までもなかったと思うんですが、アレルギーの事故とか、食中毒による事故が発生した経過があるかどうか、お伺いしたいと思います。

教　育　課　長　　過去アレルギーであったり食中毒の事故があったかという御質問でございます。

町立学校及び幼稚園も含めまして、食中毒及びアレルギーの事故の発生は過

去ございません。

６　番　古　　谷　　ありがとうございました。

それを聞いて保護者の方も安心するんじゃないかと思いますので、よろしくお願いいたします。

それから、今度は給食施設の関係でちょっとお伺いしたいというふうに思います。

松田小学校は新築のため、全部が新しい機械になっているかどうかは、ちょっとそれはお聞きしたいと思うんですけども、調理器具の関係です。旧、古い小学校から移動したものもあろうかと思いますがその辺のところと、あと食器なんですが、プラスチック製の、何か使っておられると思うんですが、傷ついたりなんだりすると、どうしても菌がついたりなんなりするんじゃないかなというふうに思いますので、その辺の扱いについて、松田小学校、寄小学校、松田中学で分かれば、それぞれ教えていただきたいと思います。

教　育　課　長　　それではお答えいたします。

給食施設の器具がどうなっているかというところでございますが、日々使うものでございますので、当然不具合があればその都度修繕をしていきます。小学校のものにつきましても、古い校舎から移したものもありますし、新たに買い換えたものも、その都度買い換えているというところでございます。

また、食器につきましては、これは菌の付着状況みたいなものをテストがありますので、そこが一定数を超えた場合には新年度予算計上して、新たに安全な食器に買い換えるというようなところで、都度都度対応しております。

以上でございます。

６　番　古　　谷　　ありがとうございます。

さらに、こういう検査をしてるということで安心して子供も給食を食べられるのではないかなというふうに思いますので。

それでは、２つ目の質問に入らせていただきます。

町内農産物の利用状況ということで、先ほど回答の中にだいぶ細かく報告いただきました。

寄小学校で町内産野菜は８種類ということです。松田小学校は２種類、松田中学校は扱いがなしということでやっておられますが、この中で寄小学校については、食数が少ないので100％町内産のものが、里芋とサツマイモ、ナスが、全て３種類なんですが町内産のものを使っているということで、さらにほかにもあるのではないかなというふうには思いますが、こういうことだということです。ジャガイモ、タマネギについては、どうしても収穫して、時期がたつと萌芽、芽が出たりしていますので、皆さんは持っているんですが給食に出される状態ではなくなってくるので、どうしてもこういう使用量から比べると、使用率はだいぶ低くなっているのではないかなというふうに考えます。

それから、今、町内産以外のものはどこから、町内の八百屋さんから仕入れているのか、あとは学校給食会がありますので、そちらから仕入れているのか、お米も含めてちょっとお伺いしたいと思います。

教　育　課　長　　食材の調達先というところかと思います。学校によって多少違いがあるんですけれども、まず、松田小学校と松田中学校につきましては、町内にある青果店から基本的には調達をしている。また、一部、町内の町内産の物につきましては地産地消の会から個別に調達をしているというふうに聞いております。寄小学校については地元の農家や、また移動スーパーの「くるまつくん」も利用をさせていただいているという報告を受けております。

お米については、学校給食会のほうから別途紹介を受けてお米を調達したり、あとは米飯ですか、米飯を調達をさせていただいているところでございます。

以上でございます。

６　番　古　　谷　　ありがとうございます。

私も地産地消の会に入っていますので、タマネギ、ジャガイモを時期には一緒に出荷をさせていただいております。

お米については、これは以前にお話をしたかと思うんですが、松田町でもお米を作っている方おられます。これを松田町の学校給食ということで、出せればなということでいろいろ考えたんですが、やはり精米の関係があってなかなかそれがうまくできないということで、もう学校給食会のほうから神奈川県産

が来ているということで伺っておりますので、できればお米も使ってもらえればなというふうに思います。

それと、畜産物については、町内畜産農家はありませんので、これはないんですけれども、先ほどの報告、回答の中に寄小学校へのジビエ料理を提供したということがありました。これについてちょっとお伺いしたいと思いますが、これはジビエはシカ、イノシシのどちらかということと、これを食べて、子供の反応はどのようだったのかということをお知らせくだされればと思います。よろしくお願いします。

参事兼観光経済課長　寄小学校の給食は、先ほどの答弁で３月６日ということでありましたが、それは２回目になります。令和６年度、令和７年度ということで、まずは取り組める学校から取り組んでいこうということで寄小学校から始めたものでございました。始めるに当たりまして、やはり保護者の理解を得なければいけないということで、保護者、教職員にアンケートを送りました。そういった中で実施をした中で、御質問の子供たちの感想ということで、おおむねの子供たちは美味しかったというような感想をいただいておると、報告書では確認しております。

以上です。

議　　長　あと、シカ肉か。

参事兼観光経済課長　すみません、シカ肉でございます。

６　番　古　谷　シカはいっぱいいますので。

これはどのような形で提供されたのですか。揚げ物とか、何かそういう形だと思うんですが、すみません、お願いします。

参事兼観光経済課長　カレーとして提供いたしました。

６　番　古　谷　ありがとうございます。

カレーに入れて豚肉の代わりというような形だと思います。ありがとうございました。

これは引き続き、今ちょこちょこと話をしたんですが、シカはいっぱいいますし、根岸のほうにジビエ工房ができていますので、ここで活用されているほ

うの肉がうまく捌ければなというふうに考えます。

それから、今度は果実の関係ですけども、果実は、今までにミカンとかキウイフルーツ。これは給食に出されたことがあるのか、ちょっとお伺いしたいと思います。

教　育　課　長　　果実の給食の提供ということにお答えいたします。

現在、ミカンを松田小学校では11月から２月に随時提供している。松田中学校もミカンを年数回提供していると。実はキウイなんですけれども、キウイについては、ちょっとアレルギーの関係で３校とも提供はしていないと。そのほかのフルーツについては町内の青果店から調達をしているという報告を受けております。

以上です。

６　番　古　　谷　　キウイはアレルギーがあるということと知りました。それと、ミカンについては、町内はミカン農家が大分ありますので、最近、木が枯れて困っているなんて話も聞いておりますが、11月から２月まで提供されているということで、引き続き、お願いしたいというように思います。

それから、松田中学校の関係でちょっとお伺いしたいと思います。今、学校給食では町内の農産物は使っていないということでしたけれども、回答によれば、今後利用していきたい意向もございますということですので、調達が可能ならばできるということで、考えておいてよろしいでしょうか。

教　育　課　長　　中学校のほうも町内産の野菜については使いたいというお話も聞いておりますので、調達先について、我々からまず働きかけていきたいと思っております。

以上です。

６　番　古　　谷　　それから、今、中学校については、地産地消の会でも量が、またあるかどうか、あとそれ以外に出されることが可能な人がいるかどうかによっても対応のほうは可能かなというふうに考えます。

それからもう一つ、学校農園というのは、過去、寄小学校にもプールの上辺りで何かやっていたような記憶があるんですが、今、学校農園というのはあるのでしょうか。よその地域ですと、学校農園で栽培したものを給食に一部使っ

ているというような話も聞いておりますけれども、このような取組をするという考え方はあるでしょうか。

教　育　課　長　学校農園があるかというお話でございますが、現在、学校農園というものはございません。一部、総合の時間で野菜を育てるというような取組は授業の中でしているというふうには聞いておりますが、現在、学校農園というものは運営していないというふうに報告を受けております。

以上です。

６　番　古　谷　学校給食の食材に関しては、地場産物を積極的に利用することが重要であると考えていますけれども、神奈川県の何か取組で、神奈川学校給食地場産物利用促進運動事業というのが、何か展開されているみたいなんですが、この辺の松田町としての取組があれば教えていただきたいと思います。

教　育　課　長　それでは、神奈川の学校給食地場産物利用促進運動という御質問でございますが、こちらは、神奈川県が音頭を取って地場産物を利用しましょうというような運動の取組でございます。これは趣旨に賛同した市町村が地場産物の利用を、学校のほうに働きかけるというようなスキームになっております。市町村のほうは学校に周知、また、地場産物利用拡大の支援というようなものが役割として明記されております。

具体的な取組といたしましては、教育委員会のほうからこういった運動があります、活動がありますというのを周知させていただいて、年に数回なんですけれども、学校のほうからこのような形で地場産品を使いましたという報告を受けて、その報告書を県のほうに提供して、取組を松田町ではこういうふうにしてるよというような取組を報告をしていると、そういった流れになります。

こちらについては、継続的に、食育の観点からも今後も継続していきたいというふうに考えております。

以上でございます。

６　番　古　谷　それでは、地場産を学校給食に納めるということは、地域農業の活性化、また農業者にとっても学校給食で提供できる見込みもあれば遊休農地にならない取組にもつながると思います。地域の農業支援につながると思いますので、ぜ

ひ続けて、もっと使えるように取り計らっていただければなというふうに思います。

あと、やっていく上で、松田町は大規模な農業者が少なく、作付面積の小さな農業者が占めているということは私も十分把握しておりますけれども、高齢化や後継者不足など課題が山積していますけれども、通年供給は困難だとしても、旬のものを提供できればいいかなというふうに考えてます。比較的、安定的に収穫できる、先ほど取扱いもありましたタマネギ、いも類、ジャガイモ、サツマイモ、里芋など根菜類についてはそれぞれ保存も可能ですので、供給体制はできるかなというように思います。

それで、最後になるんですけれども、農産物をできるだけ活用することが重要であると考えますけれども、これをうまく軌道に乗せていくには、それなりの生産者もそうですし行政もそうですし、対応が必要かと思いますので、ここは観光経済課のほうで何かいい考えがあれば、ちょっと教えていただければなというふうに思います。

参事兼観光経済課長　ただいまの御質問のとおり、大規模な農業が少なく、作付面積が小規模な農業者が占めているということは、観光経済課としても十分に把握をしております。

こうした課題がある中で、学校給食として通年供給が困難であること、また規格、量がという関係で安定的な確保が難しい状況があります。

先ほど、古谷議員さんから、地産地消の会から松田小学校のほうに給食を、食材を提供したという、私も現場で聞いておりまして、教育のときに現場で聞いておりまして、いついつこういった食材が地産地消分で確保できますよ、入りますよといった中で、学校の栄養士が地産地消の会と連携して給食に取り入れたという実績も聞いております。

こういった状況を改善していくために、農協や地産地消の会と連携を強化するというか、まず、お話をした中でどういった取組ができるかというのを投げかけをしていきたいと思っております。

例えば、先ほども質問にありましたとおり、保存が可能な野菜、タマネギ、

イモ類などを限定して作ってもらうとか、また通年ではなく、期間の限定の旬な野菜として、春はキャベツ、秋はサツマイモ、冬は大根など供給可能な品目を集中して作ってもらうなど柔軟な方式があると思います。そういったことは農業委員会さんもそうなんですけれども、農協、地産地消の会、農業委員さんなどに、どうしたらもっと供給ができるかというのを投げかけというか問いかけていって、できるだけ地場産品が学校給食として可能かどうかというのを研究してまいりたいと思います。

町　　長　　多分、今の話では、いついつ、どうやってやるかはよく分からなかったんだろうなと思って聞いていましたけれども、栄養士さんに、もう私はちょっと１年間分とか３年分ぐらいの給食のリストアップを過去に見たことがあるんです。大体この季節というか、採れる旬のやつが決まっているので、ほとんど１年間の献立の分がもう３年間なら３年間ほぼ一緒。変わっても３日か４日、日付が違うぐらいでほぼ一緒なんですよ。だから、そこの中で、もうこの時期にはこれをこのぐらい使うというリスト化してもらって、何に幾ら、何に幾らというふうにやっておいてもらって、それに対して、例えば地産地消の会の皆さん方にお渡しして、これはうちで作れるよとか、これはもうちょっと多く使おうかとかという情報共有ができれば、もうすぐできるわけですね。ただ、そこに一点、保険を掛けなきゃいけないのは、どうしても農産物に対しては、いやいや、鳥獣被害があったりするのでほかのところから入れなきゃいけないとかね、そういったことをやれば、お互いで恐らく作れる作れないがあったりとか、供給の数が作れる、提供できるかどうかというのが一目瞭然で分かると思うので、もうその辺もデータ化すればいいかと思っていますので、やってもらいます。

以上です。

６　番　古　　谷　　ありがとうございました。期待したいと思います。

もう時間がありませんので、地域農業の振興、農地の維持、また、地域経済の循環をして、生産者の顔が見えるようになれば保護者の安心感にもつながると思います。ぜひ、これまで以上に町内の農畜産物を学校給食に提供できるよう、いただくことをお願いして、私の一般質問を終わりにします。大変ありが

とうございました。

議　　長　　受付番号第７号、古谷星工人君の一般質問を終わります。